

即日・中間覆土代替材による飛散防止性確認風洞実験
(生分解材料の液状タイプ基布タイプ)

即日・中間覆土代替材の廃棄物飛散防止効果を日本大学習志野校舎のエッフェル型吐き出し風洞を用いて確認実験を行っています。

風洞底部に厚さ10cmに、廃棄物を模擬した中央粒径0.144mmの鹿島砂を敷き、砂のみ、各々の覆土代替材で覆った状態で、風速約4.5、9.0、18.0m/secと上げていった時の覆土代替材の表面の様子を高速カメラで撮影した。

砂のみの場合は、風速9.0m/secで飛散し始めたが、各々の覆土代替材においては、風速18.0m/secでも砂の飛散は確認されなかった。

このことにより、覆土代替材が廃棄物の飛散防止性に優れていることが確認されています。



写真 - 1 風洞 プロペラ、モーター部



写真 - 2 高速カメラによる撮影状況



写真 - 3 熱線風速計および風洞内部